学校教育目標

かしこく　やさしく　たくましい　浜宮の子

校訓　　－希望　誠実　健康－

教師の願い

本校には、－希望　誠実　健康－　という校訓があります。開校以来ずっと、諸先輩方はこの校訓をもとに、信念をもって教育に携わってこられました。

本年度も、この校訓を受け、「かしこく　やさしく　たくましい　浜宮の子」という教育目標を掲げ、取組を進めていきます。

わたしたち教職員は、浜宮小学校の子供たちが、輝かしい未来への希望を抱き、思いやりの心をもって、心身ともに健康で明るい子に育ってほしいと願っています。

今の時代は変化が大きく、あらゆることが次から次へと押し寄せてきます。まさに、スピード時代です。このような社会においては、自ら課題に気づき、判断し、追求する力が必要です。また、思いやりと勇気をもって行動できる力、そして、それを実現させるための健やかな体と心をもつことが大切であると考えます。

したがって、わたしたち浜宮小学校教職員は、学校教育目標に設定した通り、かしこい子（知）、やさしい子（徳）、たくましい子（体）を育てることが使命であると考えています。

かしこい子（知）

・自ら考え判断し行動する子
・自分の考えを言葉で表現する子

やさしい子（徳）

・素直な気持ちで接する子
・思いやりと勇気をもって行動する子
・命を大切にする子

たくましい子（体）

・健康な体と豊かな心をもつ子
・友達と協力し合い、粘り強く取り組む子

めざす教師像

・人権感覚を磨くことで、子供の心に寄り添い、子供一人一人を大切にする。
・自ら学び続ける姿勢をもち続けることで、「確かな学力をつける」という使命を果たす。
・自らわくわくする気持ちをもつことで、子供たちもわくわくしながら学べる環境を創る。
・保護者や地域の願いを聞き、保護者や地域と連携・協働しながらともに子供を育てる。
・危機管理意識をもち、子供が安心して学べる学校をつくる。
・教職員同士が対話をすることで共通理解を図り、子供たちのための実践を全職員で行う。